

- 高画質専用カメラで画像を取得しサーバーへ送信、クラウドサーバーのAIで獣種を瞬時に判断
- クマ、イノシシ、サル、シカの出没を認識すると、登録したメールアドレスへ即時に警報メールを送信
- 離れた場所からでもクマ、イノシシ、サル、シカの出没を監視することが可能

企業概要

(株)日本遮蔽技研
所在地 福島県本宮市本宮字坊屋敷276番地
連絡先0243-24-9355
・業務など会社概要
技術開発、危機管理
品開発、販売



詳細はこちら



機器情報

➤ 機器の概要

◇専用の通信機能付きトレイルカメラ

- ・型式「KG895SMTP」
- ・写真からAIが獣種を判断し、出没をメールでお知らせ

➤ 使用目的

リアルタイム出没警報、行動調査、生息調査

➤ 対象獣種

クマ、イノシシ、サル、シカ

特長

- ・リアルタイムで出没の警報が出せる
- ・SDカードを現地に取りに行かなくてもサーバーに画像データが記録できる。
- ・ユーザー管理画面で画像を見ることができる。

導入実績

➤ 導入市町村

- ・富山県へ10台導入
- ・福島県福島市、郡山市、本宮市、南相馬市飯舘村へ導入

➤ 導入効果

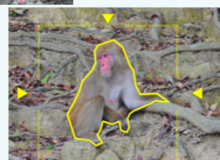
- ・SDカードを取りに行く回数が少なくなり
労力の低減が可能。
- ・対象獣種以外の画像もサーバーへ送付、記録されるので生息調査に有効。
- ・暗視機能も搭載で昼夜問わず24時間監視。
- ・AIにより自動判別されるので、撮影画像の確認が不要になり、調査時間の短縮が可能。

活用技術

- LTE回線仕様、SMTP機能付きカメラ
- AI画像認識システムクラウドサーバー
- 一斉に出没警報メール機能(登録アドレス宛)



監視イメージ
※実際の写真とは異なります。



イニシャルコスト、ランニングコスト

- 本体購入 158,000円/台
設定費用・取付治具込
- サブスクリプション 月額30,000円/台
サブスク時初回設定費用 30,000円
- ※LTE通信費、サーバー利用料込み